

SHARP WS-BL1 保証書

シャープワイヤレススピーカーシステム

形名 **WS-BL1**

ふりがな お名前	様	取扱販売店名・住所・電話番号
お客様 ご住所	〒	

修理メモ

保証期間

お買いあげ日
年 月 日より

本体は1年間

持込修理

保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参のうえ、お買いあげの販売店にご依頼し本書をご提示ください。
本書は、記載内容の範囲で無料修理または製品交換させていただくことをお約束するものです。
お買いあげ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効です。記入のない場合は、お買いあげの販売店にお申し出ください。
ご転居、ご贈答品などでお買いあげの販売店に修理をご依頼できない場合は、取扱説明書に記載しております「お客様ご相談窓口のご案内」をご覧ください。お客様ご相談窓口にお問い合わせください。
本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書などの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、本書に従い無料修理または製品交換いたします。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 本書のご提示がない場合。
 - (ロ) 本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。

- (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造など、取扱説明書やそれに類する書面にて弊社が禁止している事項に抵触したことで発生した故障・損傷。
(ニ) お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
(ホ) 火災・公害・および地震・落雷・突風・風水害・塩害・ガス害（硫化ガス等）その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
(ヘ) 一般家庭用以外（例えば業務用に使用、車両船舶に搭載）に使用された場合の故障・損傷。
(ト) 消耗部品（リチウムイオン充電電池）の自然消耗、摩耗、劣化等により部品の交換が必要な場合。
(チ) 電池の液漏れによる故障・損傷。
(リ) 持込修理の対象製品を直接メーカーへ送付した場合の送料等はおお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はおお客様負担となります。
(ヌ) お客様のご使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障および損傷の場合（例：ホコリ、錆、カビ、小動物の侵入・糞尿・損傷）
- 製品の保証期間内であっても、弊社が別途定める当該製品の製造打切り後の補修用性能部品保有期間が満了し、かつ部品が手配できない場合は修理をお引き受けできないことがあります。
 - 製品の状態やその他の事項により、修理に代えて製品交換で対応する場合がありますのでご了承ください。
 - 環境への配慮や修理料金低減のため、修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理後、交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理致します。
 - 本書に基づき無料修理（製品交換を含む対応）を行った製品の保証期間は、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
 - お買い上げの製品が故障により使用出来なかったことによる損害については補償致しません。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。

★本保証書はおお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理につきまして、くわしくは取扱説明書をご覧ください。

シャープ株式会社

〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町 22-22

お問合せ先：お客様相談センター

固定電話・PHSからは ☎ 0120-001-251

携帯電話からは 📞 0570-550-113

IP 電話などでフリーダイヤルサービス、またはナビダイヤルサービスをご利用頂けない場合 043-331-1626

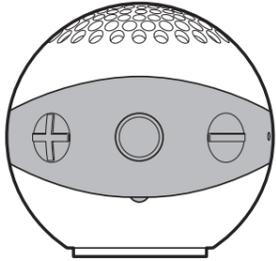
SHARP®

取扱説明書 保証書付

ワイヤレススピーカーシステム

ダブル エス ビール

形名 WS-BL1



お買いあげいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書／保証書は、簡単操作ガイドとともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 操作方法については、簡単操作ガイドをお読みください。

Printed in China
TINSJA679WJZZ
14P12-CH-NI

安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」を必ず読み、正しく安全にご使用ください。
この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	禁止	人が死亡または重症を負うおそれがある内容を示しています。	
	警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。	
	注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。	
	図記号の意味 (図記号の一例です)	気をつける必要があることを表しています。	
	してはいけないことを表しています。		しなければならないことを表しています。

	禁止	ワイヤレススピーカーを火の中に入れてたり、加熱したり、高温になる場所に放置したりしない ・ 火災・感電の原因となります。
	禁止	ワイヤレススピーカーを落としたり、人や物に向けて投げないでください ・ 壊れたり、けがや事故の原因となります。
	分解禁止	キャビネットを開けたり、改造しない ・ 内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。
	禁止	航空機内で使わない ・ 電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

同梱物

	本体	ストラップ×1 取扱説明書（本書） 簡単操作ガイド
	USB ケーブル×1	※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。 This model is designed exclusively for Japan, with manual in Japanese only.

おもな仕様

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

品名	ワイヤレススピーカーシステム
形名	WS-BL1
電源	DC 3.7V（内蔵リチウムイオン充電電池）、DC 5V 0.5A（microUSB を接続して充電時）
音楽再生時間	約 8 時間*1（JEITA 規格で測定 約 4 時間）
充電電池充電時間	約 4 時間*1
寸法	61mm（幅）× 61mm（奥行）× 57.5mm（高さ）
質量	86g
端子	マイクロ USB 端子（充電用）
使用周波数帯域	2.402GHz – 2.480GHz
通信方式	BLUETOOTH 3.0 準拠
到達距離	約 10m（Class2）
著作権保護	SCMS-T
対応コーデック	SBC（Subband Codec）
対応 BLUETOOTH	A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）
プロファイル	HFP（Hands-Free Profile）、HSP（Head Set Profile）
音声出力	RMS（実用最大出力）：3W（10% T.H.D）（JEITA*2）
スピーカー	直径 4cm – インピーダンス 4 Ω – フルレンジスピーカー
マイク	マイク（ハンズフリー用）
使用温度範囲	5℃～ 35℃

*1 周囲の温度や使用される状態により、時間が異なる場合があります。

*2 実用最大出力、最大外形寸法は、JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

商標などについて

- BLUETOOTH® のワードマークおよびロゴは BLUETOOTH SIG, Inc. が所有する登録商標であり、シャープはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では ®、™ マークは明記していません。

補修用性能部品の保有期間	■ 当社は、ワイヤレススピーカーシステムの補修用性能部品を、製品の製造打切後、6年保有しています。 ■ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
製品登録のお願い	オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、〈SHARP i CLUB〉で ご愛用製品の登録をお願いいたします。（登録無料） http://iclub.sharp.co.jp/m/ スマートフォンや携帯電話はこちら

お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度、簡単操作ガイドの「故障かな?」と思ったらご確認ください。

	スマートフォンからでもご利用いただけます	ご質問、お困りごとは、気軽にアクセス。しっかりアシスト! SHARP オンラインサポート http://www.sharp.co.jp/support/
●お客様ご相談窓口	固定電話・PHSからは ☎ 0120-001-251 フリーダイヤル ※フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、043-331-1626	（受付時間）（年末年始を除く） ○月曜日～土曜日：午前9時～午後6時 ○日曜日・祝日：午前9時～午後5時
※非通知設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください		

■取説に掲載のQRコードから誘導されるサイトについてのご注意（QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。）

- 当サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。パケット定額サービスにご加入でないお客様は、高額になる可能性がございますのでご注意ください。
- スマートフォンにより、QRコード読み取りアプリケーションが必要となる場合があります。また、通信状況、機種、QRコード読み取りアプリケーションの種類、OSのバージョンによっては正常に動作しない場合があります。詳しくは、お使いの携帯電話会社にお問い合わせください。アプリケーションのダウンロードに際して、万一お客様に損害が生じたとしても、当社は何ら責任を負うものではありません。
- 当社は、当サイト上のコンテンツやURLを予告なく変更、もしくは削除することがあります。

シャープ株式会社 本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
デジタル情報家電事業本部 〒329-2193 栃木県矢板市早川町174番地

⚠️ 注意
🚫 禁止
直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない <ul style="list-style-type: none">火災・事故の原因となることがあります。
🚫 禁止
はじめから音量を上げすぎない <ul style="list-style-type: none">突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。
❗ 音量を下げる
大音量で再生中に万一異音が出た場合は、音量レベルを下げてください <ul style="list-style-type: none">そのまま使用すると、スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
🚫 禁止
風通しの悪いところで使用しない また、じゅうたんや布団などをかけない <ul style="list-style-type: none">通気孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
❗ 通気孔などに付着したほこりやごみはこまめに取り除く 内部の清掃は販売店に依頼する <ul style="list-style-type: none">内部や通気孔にほこりやごみをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部の清掃費用については、販売店にご相談ください。
🚫 禁止
ワイヤレススピーカーに異常・故障があったときは直ちに使用を中止する <ul style="list-style-type: none">そのまま使用すると、スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
🚫 禁止
国外では使用できません <ul style="list-style-type: none">この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では使用できません。(This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)
❗ 長期間使用しないときも定期的に（6ヶ月に一度以上）充電してください <ul style="list-style-type: none">充電できなくなる場合があります。

本機の防滴性能について

国際電気標準会議によって定められた保護規格IPX4に準拠。IPX4とは、あらゆる方向からの飛まつを当てても、ワイヤレススピーカーとしての機能を有することを意味します。あらゆる方向からの水滴、噴流水および水没に対する保護性能は有していません。風呂やシャワー室では、水滴、噴流水が直接当たらないように、また、水没しないように特にご注意ください。

使用上のご注意

設置時のお願い

本機の通気孔をふさがないでください

- 本機を設置する際は、通気孔をふさがないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。
- 設置するときは、左右 30cm 以上、天面・背面は 10cm 以上すきをあけてください。
- 毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

不安定な場所に置かないでください

- 傾斜のある場所、すべりやすい場所や振動の多い場所などの不安定な場所に設置すると、転がって落ちてけがや故障の原因となります。

本機の上には物を乗せないでください

- 本機の上に十分なスペースがとれる場所に設置してください。
- 本機の上に物を置かないでください。ノイズが出たり、キャビネットに傷がつく、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。

ほこりや煙を避けてください

- ほこり・タバコの煙の多い場所には置かないでください。故障や事故の原因になります。

使用時のお願い

- 長時間使用しないとき機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。
- 使用中は、内部から発生する熱により、本機背面のアンプ部が熱くなります。
- 長時間触れていると、やけどの原因となることがあります。
- パソコンなどの機器の近くで使用すると、それらの機器や本機に雑音が入ることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、本機との距離をできるだけ離してください。
- 本機の近くでラジオ受信機やトランシーバー、防災無線機などの無線機器を使用すると、それらの機器や本機に雑音が入ることがあります。また、誤作動することがあります。そのときは、本機との距離をできるだけ離してください。

高温の場所で使用しないでください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。本機の周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。
- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

使用温度について

- 本機は、5℃～ 35℃の場所でお使いください。室内の温度変化は、1 時間あたりの温度変化を 10℃以内に保つことをおすすめします。

⚠️ 警告

充電池についての安全上のご注意

- 本機ではリチウムイオン電池を使用しています。
- 液もれ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

❗ 指定のケーブルを使用	充電する時は、パソコンまたは USB 給電器の USB 端子に付属の USB ケーブルを接続して使用する <ul style="list-style-type: none">他の機器による充電は、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になることがあります。
❗ 指示	雷が鳴り出したら、充電を中止し、USB ケーブルを外す <ul style="list-style-type: none">火災・感電の原因となることがあります。
🚫 めれ手禁止	ぬれた手で USB ケーブルを抜き差ししない <ul style="list-style-type: none">感電の原因となることがあります。
🚫 禁止	充電池の液がもれたときは素手で触らない <ul style="list-style-type: none">充電池の液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師に相談してください。

電池の廃棄について

- 充電式電池はリチウムイオン充電池を使用しています。この電池はリサイクル可能な貴重な資源です。廃棄に際しては、巻末の「廃棄するときのお願い」をお読み頂き、リサイクルに協力ください。本製品を廃棄するとき以外は、絶対に分解しないでください。

充電式電池について

- 充電池には寿命があります。保管方法、使用状況や環境により、充電地の容量が低下します。使用できる時間が極端に短くなった場合、当社の相談窓口にご相談ください。

<ul style="list-style-type: none">この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはシャープお客様相談窓口まで、ご連絡ください。 お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
--

お問い合わせ

使用上のご注意（つづき）

- 湿度の高いところでは使用しないでください。
 - 温度差の激しいところでは使用しないでください。
 - 以下のような温度差の激しいところに設置すると、「つゆつき（結露）」が起こる場合があります。
 - 暖房をつけた直後。
 - 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
 - 冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。
- 本機の内部につゆつき（結露）が起こったままお使いになると、故障の原因になります。室内の温度変化は、毎時 10℃以下に保つことをおすすめします。

- つゆがつくと** この製品が正常に動作をしないことがあります。

- つゆをとるには** 電源を切り、つゆがなくなるまで放置してください。そのままご使用になると、故障の原因になります。

本機の設置について

- 本機をテレビのそばに設置したとき使うテレビ（ブラウン管）によっては、テレビ画面に色ムラが生じることがあります。30cm 以上離してご使用ください。

- テレビ画面に色ムラが起きたら…** いったんテレビの電源を切り、15～ 30 分後に再び電源を入れてください。
- それでも色ムラが残るときは…**

さらにテレビとの位置を少し変えてみてください。近くに磁石など磁気が発生するものがおかれている場合は、スピーカーとの相互作用によりテレビ画面に色ムラが生じることがありますので、設置にご注意ください。

お知らせ

- 色ムラが消えない場合は、テレビの点検が必要な場合もあります。

お手入れのしかた

- 汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。化学雑巾（シートタイプのウェット・ドライのものも含め）をご使用になられますと、本体キャビネットの成分が変質したり、ひび割れなどの原因となる場合があります。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布をよく絞って拭き取り、柔らかい乾いた布で仕上げてください。

ご注意

- ベンジンやシンナー、アルコールなどの化学薬品は使わないでください。また、殺虫剤などの揮発性のあるものをかけないでください。表面の仕上げをいためたり、変色の原因となることがあります。

洗剤とシンナー

BLUETOOTH 無線技術について

BLUETOOTH 無線技術は、パソコンや携帯電話などのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。およそ 10 m 程度までの距離で通信を行うことができます。必要に応じて 2 つの機器をつなげて使うのが一般的な使いかたですが、1 つの機器に同時に複数の機器をつなげて使うこともあります。無線技術によって USB のように機器同士をケーブルでつなく必要はなく、また、赤外線技術のように機器同士を向かい合わせたりの必要もありません。例えば片方の機器をかばんやポケットに入れて使うこともできます。BLUETOOTH 標準規格は世界中の数千社の会社が賛同している世界標準規格であり、世界中のさまざまなメーカーの製品で採用されています。

BLUETOOTH 機能の対応バージョンとプロファイル

プロファイルとは、BLUETOOTH 機器の特性ごとに機能を標準化したものです。本機は下記の BLUETOOTH バージョンとプロファイルに対応しています。対応 BLUETOOTH バージョン：BLUETOOTH 標準規格 Ver. 3.0 準拠
対応 BLUETOOTH プロファイル：

- － A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)：高音質なステレオ音声を伝送するためのプロファイルです。
- － HFP (Hands-Free Profile)：ハンズフリーで通話するためのプロファイルです。
- － HSP (Head Set Profile)：ヘッドセット / 携帯電話と通信するためのプロファイルです。

ご注意

- BLUETOOTH 機能を使うには、相手側 BLUETOOTH 機器が本機と同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、BLUETOOTH 機器の仕様により機能が異なる場合があります。
- BLUETOOTH 無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、本機側での再生がわずかに遅れます。

通信有効範囲

- 見通し距離で約 10m 以内で使用してください。
 - 以下の状況においては、通信有効範囲が短くなることがあります。
 - － BLUETOOTH 接続している機器の間に、人体や金属、壁などの障害物がある場合
 - － 無線 LAN が構築されている場所
 - － 電子レンジを使用中の周辺
 - － その他の電磁波が発生している場所
- ### 他機器からの影響
- BLUETOOTH 機器と無線 LAN (IEEE802.11b/g) は同一周波数帯 (2.4 GHz) を使用するため、無線 LAN を搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。
- － 本機と BLUETOOTH 機器を接続するときは、無線 LAN から 10 m 以上離れたところで行う。
 - － 10 m 以内で使用する場合は、無線 LAN の電源を切る。

他機器への影響

BLUETOOTH 機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所では本機および BLUETOOTH 機器の電源を切ってください。

- － 病院内 / 電車内 / 航空機内 / ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- － 自動ドアや火災報知機の近く

廃棄するときのお願い

<div>🔋</div> <div>充電式電池のリサイクルご協力をお願いします</div> <div>充電式電池はリチウムイオン充電池を使用しています。この電池はリサイクル可能な貴重な資源です。電池の交換、廃棄に際してはリサイクルにご協力ください。</div> <div>♻️ リチウムイオン充電池のリサイクルマークです。</div> <div>Li-ion</div> <div>●ご使用済みの電池は、「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品取扱い店へご持参ください。</div> <div>●リサイクルのときは、次のことにご注意ください。</div> <div>●（＋）端子と（－）端子にテープを貼る。 ・外装カバー（被覆・チューブなど）を剥がさない。</div> <div>● 分解しない。 ・傷つけない。</div> <div>●詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページをご参照ください。ホームページ：http://www.jbrc.com/</div>
<div>🗑️</div> <div>本製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。</div>

⚠️ 危険

🚫	■本製品専用の充電池のため、本製品以外に使用しない 取り出した充電池は充電しないでください。 <ul style="list-style-type: none">●火への投入、加熱をしないでください。 ●くぎで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。 ●切断したケーブルを、互いに接触させたり、金属などに接触させないでください。 ●金属などと一緒を持ち運んだり保管しないでください。 ●火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置しないでください。発熱・発火・破裂の原因になります。
--	--

⚠️ 警告

🚫	■取り出した充電池やねじなどは、お子様の手の届くところに置かない 誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼす原因になります。 <ul style="list-style-type: none">●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
--	--

❗	■電池の液がもれたときは、素手で液をさわらない 液が目に入ったときは、失明の原因になります。 <ul style="list-style-type: none">●目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと医師にご相談ください。 ●液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になります。 ●きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。
--	--

ご注意

- 本機は、BLUETOOTH 無線技術を使用した通信時のセキュリティーとして、BLUETOOTH 標準規格に準拠したセキュリティー機能に対応しておりますが、設定内容等によってセキュリティーが充分でない場合があります。BLUETOOTH 無線通信を行う際はご注意ください。
- BLUETOOTH 技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機と接続する BLUETOOTH 機器は、BLUETOOTH SIG の定める BLUETOOTH 標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、BLUETOOTH 標準規格に適合していても、BLUETOOTH 機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
- 本機と接続する BLUETOOTH 機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- BLUETOOTH の接続が完了する前に本機、または BLUETOOTH 搭載機器の電源を切る とペアリングが完了せず、ペアリングに関する情報は記憶されません。はじめからペアリングをやり直してください。
- 本機は、最大 2 台までペアリング情報を登録できます。新たな機器とペアリングを行うと最初にペアリングを行った機器の情報が削除されます。ペアリング情報が削除された機器で再度音声を聞く場合は、ペアリングをやり直してください。

BLUETOOTH 機器について

機器認定について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項を行うと法律に罰せられることがあります。

- 本機を分解 / 改造すること

周波数について

本機は 2.4 GHz 帯の 2.402 GHz から 2.480 GHz まで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、次の事項に注意してご使用ください。

<div>📖</div> <div>本機の使用上の注意事項</div> <div>本機の使用周波数は 2.4 GHz 帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。</div> <div>1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。</div> <div>2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。</div> <div>3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、お客様相談窓口までお問い合わせください。</div>	<div>📡</div> <div>この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は 10m です。</div>
---	---

<div>🔋</div> <div>充電池のケーブル 2 本を 1 本ずつハサミで切断する。</div> <div>● 2 本を同時に切断するとショートして危険ですので、必ず 1 本ずつハサミで切断してください。</div> <div>● 切断した充電池のケーブルの先端は、それぞれ 1 本ずつビニールテープなどで絶縁してください。</div>	<div>🔪</div> <div>市販のマイナスドライバー等を使って前後左右のツメを外し、上側キャビネットと下側キャビネットを取り外す。（ツメの部分は、接着剤で固定されています。）</div>
--	---

<div>🔪</div> <div>市販の精密プラスドライバーを使って、下側キャビネットに固定されている基板のネジ 2 本を外し、基板を下側キャビネットから取り外す。</div>	<div>🗑️</div> <div>各自治体によって「ゴミの捨てかた」が異なります。地域の条例に従ってください。</div>
---	---

<div>🔪</div> <div>ネジ 2 本を外し、基板を下側キャビネットから取り外す。</div>	<div>🗑️</div> <div>各自治体によって「ゴミの捨てかた」が異なります。地域の条例に従ってください。</div>
--	---